

ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広報

おおつち

Otsuchi

2017.12.5

12

DECEMBER

No.648

平成28年度
一般会計・特別会計
決算 P.8-9

[特集]

愛しきふるさと

P.3-7



12月の大槌ひと

奈須喜久さん

(49歳、ふるさと大槌会副会長)

ふるさと大槌による
ネットワークのお手伝いを

詳しくは裏表紙へ

交通安全、防犯、環境など
暮らしに関わる情報ページ
暮らしの安心だより

P.11



10月27日 幼年消防クラブが放水体験
～大槌町幼年消防フェスティバル～



町内の保育園児、幼稚園児らで組織される大槌町幼年消防クラブによるフェスティバルが10月27日、大槌消防署で開催されました。このフェスティバルは、クラブ員とその指導者、消防関係者が一堂に会して楽しくふれあい、

幼年期における防火防災思想の高揚を図ることなどを目的に、消防車の乗車体験や、放水体験などが行われました。

放水体験をした阿部斗極くんは、「ホースが軽かった。難しかったけど楽しかった」また、火災の煙体験をした倉本永人くんは「煙で周りが見えなかった。今日の体験で、もしも火事が起きても逃げることができそうです」と感想を話しました。



11月13日 鮭の日給食会が復活
大槌学園4年生が地元の鮭を味わう

11月13日、大槌学園で平成29年度「鮭の日給食会」が開催されました。11月11日が「鮭の日」であることにちなみ、以前開催されていた「鮭の日給食会」が5年ぶりに行われました。メニューは鮭のおろしあんかけ、野菜のごまあえ、ごはん、じゃがいもとわかめの味噌汁、牛乳。鮭とわかめは大槌産、その他は、県産食材が多く使われました。

今回の鮭の日給食会は、4年生66名が対象で、新おおつち漁業協同組合組合長をはじめ、関係者が多数ゲストとして参加しました。給食を食べた中村元信くんは、「鮭は普段から大好きで、家でもよく出て食べています。今日のメニューも美味しかったです」と元気に答えてくれました。

この給食会は、地産地消の取り組みに対する学びとして、今後も継続していく予定とのことです。



11月5日 地震初動防御行動訓練を実施
～津波防災の日～



津波防災の日（世界津波の日）の11月5日に町内一斉の防災訓練が行われました。地震初動防御行動訓練を全町で実施し、沿岸部に関しては防御行動訓練の後に津波避難訓練を実施しました。

訓練は、11月5日午前8時、三陸沖を震源とする東日本大震災と同規模の推定M9.0の地震が発生し、大津波警報が発表されたとの想定で町内一斉に実施され、町内会や自治会、商業施設や事業所などの参加者一人ひとりが、まず自分の身を守ることから始め、続いて避難訓練が行われました。

町内では、大ケ口地区、源水地区において、自主防災組織の避難誘導に促され、約200人の地域住民が避難しました。

11月15日 岩手県若年者技能競技会で入賞
銀賞に上野貴大さん、銅賞に金崎晃洋さん

県内の職業訓練校などに通う訓練生を対象に10月25日に滝沢市で開かれた平成29年度岩手県若年者技能競技会で、釜石訓練校木造建築科2年の上野貴大さん（松永建築）が銀賞を、同じく2年の金崎晃洋さん（川畑工務店）が銅賞をそれぞれ受賞し、11月15日、平野町長に受賞を報告しました。この競技は与えられた図面と材料を制限時間内に組み立て、その作品の出来栄や精巧さを評価し、順位付けするものです。



報告を受け、平野町長は「技術職の若い二人が受賞されたことは、地域全体にとって誇らしいことです。これからも研鑽を積み、町民に喜ばれる、『本物の』大工さんになってください。」と激励。

受賞した2人は「普段は機械で作業するところを全て手作業だったので苦労しましたが、さらに技術を高め、精進していきたい」と決意を語りました。

特集

愛しきふるさと

大槌を離れて生活する多くの人々。彼らの言葉は、故郷への想いにあふれ、その目は、遙か遠くの故郷へ焦点を合わせ見つめています。

「雨に風につけても 思い出づる故郷」
郷土への愛は、離れて初めて輪郭が見えるものなのかもしれません。
そんな大槌びとたちの言葉に触れると、
自分の中にもあった、誇りともいえる大槌への想いに気づきます。



ふるさとに何か出来るように、今は力をつける時

赤武酒造株式会社で、日本酒造りに取り組む古館龍之介さん。代表を務める父、秀峰さんのもと、新しい銘柄、「AKABU」を造り上げました。その味わいは東京の飲食店でも評価を受け、売り上げを伸ばしています。高校生まで大槌で育った古館さんは、「いつか大槌の町で何かできたらという思いはずっとあります。そのためにも、今はこのお酒をもっといいものにして、もっと力をつけていきたい。そのために努力しています」と故郷への思いを語ります。「震災の時は大学で町を離れていて、そのまま盛岡で酒造りをしていますが、住んでいた頃の風景が、今も浮かんできます」と懐かしんでいました。

赤武酒造(株) 専務 杜氏 ^{ふる だて} 古館 ^{りゅうの すけ} 龍之介 さん



ふるさとで つながる

盛岡市を訪ねた大槌学園の8年生たち。「大槌代表」としての生徒たちの想いと、盛岡で働く先輩方のふるさとへの想いが、繋がりました。



〈職場訪問先〉
岩手県庁、赤武酒造、岩手大学、岩手銀行、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、岩手医科大学附属病院、IBC 岩手放送

大槌のなまりを聞くと、一気に安心します

I B C岩手放送営業本部に勤める阿部将貴さん。スポンサー対応や、広告などの営業の仕事をしています。テレビが好きで、この仕事を選んだという阿部さんは、生徒さん達が希望して訪問してくれた事が嬉しかったと語り、「真剣な質問が多く、本気度を感じて、応援したいと素直に思いました」と笑顔を見せます。今でも大槌にはしばしば足を運ぶそうで、なまりを聞くと一気に安心するそうです。「大槌のために何か、自分が主となってイベントを企画するのが目標の一つです。目の前の仕事を頑張ることで、いつかそこにつながると思っています」「IBCは歴史ある会社で、地域に寄り添った放送局です。大槌はもちろん、岩手の人たちのために、責任のある仕事だと思って頑張っていきたいです」

(株)IBC岩手放送 営業本部 ^{あ べ} 阿部 ^{まさ 貴} 将貴 さん



大槌に派遣される人を出身者の立場で支えたい

県庁職員の佐藤さんは、震災後、派遣職員として地元大槌町で勤務しました。「実家があるので、親戚や知り合いの中でのつながりは元々ありましたが、広く町民の方々と関わったことで、ふるさとへの思いは強くなりました」今回、生徒の受け入れ先の繋ぎ役となって下さった佐藤さんは、「出身者の思いや行動は人それぞれですが、今回の件を打診した時、『何かしたかったけどようやく役に立てる』と言ってくれた人もいた。みんな子どもたちが将来を考える上で力になればと協力してくれました」と話します。「県庁では、大槌出身者で『派遣職員を送る会』を企画しています。出身者として、大槌に行ってくれる人を支えたいと思い始めました。同時に、我々が集まってふるさとを想う機会の一つになればとも思っています」

岩手県 農林水産部 流通課 ^{さとう} 佐藤 ^{たつ や} 達哉 さん



大槌を担う子どもたちの土台作りになる仕事を

県教育委員会の藤原さんは、訪問の印象を「自分達の頃にあった堤防の裏や空き地、公園などで遊ぶ存分遊べなかったであろう子どもたちを正直心配しながら迎えました。ところが、皆さんとても元気で、一生懸命質問しているのを見てすごく安心しました」と話します。ふるさとへの思いについては「スポーツや文化、学術面で活躍のニュースを聞くと、すごく嬉しい。盛岡のイベントに足を運んだり、現地の取り組みを支えたいと思っています」「小さい頃から見てきた郷土芸能が、大人になって違う土地で目にしても、やはり素晴らしいものだ、と最近痛感します。ぜひ傳承して行ってほしいし、担い手となる子どもたちや町を背負って立つ若者たちの土台作りになるような仕事をしていきたい」と語りました。

岩手県 教育委員会 事務局 ^{ふじ 原} 藤原 ^{たつ や} 竜也 さん



1 未知の世界、酒蔵見学 2 県庁で学ぶ「ラグビーワールドカップ」
3 販売研修で地元をPR 4 テレビのスタジオで記念撮影

町出身者を職場訪問

8月29日〜30日、大槌学園8年生の生徒たちが、宿泊研修を行い、盛岡市に住む人達への特産品の販売研修や、市内で働く大槌町出身者の職場訪問を実施しました。自身の進路学習はもろんのこと、大槌出身者とのふれあいを通して、ふるさとを愛する気持ちをさらに深めることを目的に行われた今回の職場訪問。生徒たちは、「大槌代表」というスローガンを掲げ、希望する職場計7か所を訪ねました。訪問に協力してくれたのは、製造業やサービス業、事務職など様々な舞台で活躍する町出身者の方々。大槌学園の依頼に対し、「ふるさとの子どもたちのために」と快く体験の場を提供してくれました。特産品の販売研修では、盛岡市に住み、広報おつちを購読している人に、あらかじめ子どもたちからお知らせを郵送。手紙を受け取った方々を含め多くの人が訪れ、地元の特産品に行列ができました。

首都圏などに住む大榎町出身者、大榎にゆかりのある人で構成される、「ふるさと大榎会」が、記念すべき創立30周年を迎え、11月11日、東京都内のホテルを会場に総会を開催しました。

会には約130人が出席し、東海大学文学部の兼平賢治氏による講演「前川家と盛岡藩政」の修復された前川家文書から」と題した講演に耳を傾けました。この講演は、30周年を機に、自分たちのルーツである大榎の歴史について改めて学び、郷土への想いを深めようと企画されました。

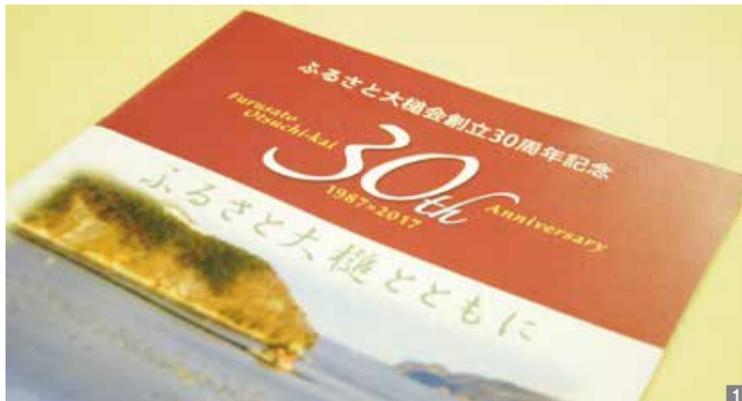
懇親会の部では、大榎町のフラダンスサークル「マカナ・アロハ」や、おおつちバラエティショーの面々が会場を沸かせました。

1987年に発足したふるさと大榎会は、東日本大震災津波で会員名簿が流失。その後、保管されていた古い名簿をもとに、会員の皆さんが声掛けを行い、現在は450人を超える会員で組織されています。震災後には、ふるさと大榎会復興支援基金を設立し、町の小中学校などに寄付をするなど、町に対し、暖かい支援を続けてきました。現在では、大榎町派遣職員の方々が、派遣元に帰った後、ふるさと大榎会に参加するなど、様々な大榎ゆかりの人々が会を盛り上げています。

会場には、大榎弁が飛び交い、参加した皆さんは、懐かしい響きに笑顔を見せながら、ふるさとを思い出していました。

ふるさとに 寄り添う

ふるさと大榎会が創立30周年を迎えました。都会の真ん中で飛び交う大榎弁。30年間紡がれてきたふるさとへの想いがそこにはありました。



1 30周年の節目に編集された記念誌 2 ふるさとへの歴史を改めて学ぶ
3 新沼謙治さんの曲「ふるさとは今もかわらず」にのせて踊るフラガール

ふるさとを

忘れない

10月、町に届いた一通の手紙。そこにはふるさとの思い出と、離れた地で大榎の名前を見つけた時の喜びが、気持ちのこもった文字でつづられていました。

三陸縦断駅伝競争の思い出

花巻市在住 鎌田 薫 さん (旧姓藤原)



昭和39年10月、日本国民が奮い立った、あの感動の第18回東京オリンピックが終わってまもなく、釜石～宮古間の駅伝競争がひっそりと行われました。大会直前に近所の出場予定選手が走れなくなり、私が大榎体協の一般の部で出場することになりました。当時高校3年生だった私が任せられたのは、大榎～吉里吉里間の6キロ。大榎町役場前の第3中継所でタスキを待っていると、大榎チームが最後から2番目でやってきました。汗のしみこんだタスキを受け取り、安渡の町に入ると、両側からは熱狂的な応援。バケツをたたく人、ホウキを回す人、「大榎ガンバレ!」「早く行け!」その気になり能力以上のスピードで走り、赤浜に入った時は疲れて足が動かなくなってきました。吉里吉里坂を登って行ったところで後続に抜かれ、脱水症状の私はどうどう歩きました。20メートルぐらい歩き、伴走車から水をもらい、もがき苦しみながら、タスキを渡すことができました。1人ならやめていたかもしれません。チームのために、走れたのだと思います。最終区、宮古市内では、高校チームと大接戦を繰り広げ、ゴール直前で前に出てゴールしました。約40分前にゴールした選手から聞いた、「大榎、今、来た!」あの言葉は、忘れません。今から53年前、ピンチヒッターとして走ったあの駅伝が、生きる糧となり、私の心の財産です。それから駅伝を見るのが好きになり、今年9月、花巻市で行われた中学駅伝大会に「大榎学園」が参加していたのが嬉しく、男子、女子チームに声援を送りました。私のふるさと大榎! 全国豊かな海づくり大会当時の、元気で活気のある大榎町になりますよう、祈念いたします。

全てが素晴らしいわが故郷

鎌田さんを訪ねると、満面の笑みで嬉しそうに答えて下さいました。鎌田さんは現在70歳。花巻市に住んで40年以上になります。ご自宅は、大榎の木材で建てたそうで、「この階段は、小鎚の山のケヤキですよ」とにやり。「花巻に来てからの方がはるかに長けれど、大榎は私のふるさと。空気、水、食べ物、全てが素晴らしいです。大榎の子供さんたちが来て本当に嬉しくて、全員に声をかけて応援してしまいました」

ふるさとを離れても大榎を愛し、生き生きと語る皆さんの姿は、私たちの町が唯一無二の存在であることを教えてくれます。

「愛しきふるさと」への手紙を募集します

広報おおつちでは、今回ご紹介した「ふるさとへの手紙」を皆さまから募集します。思い出の風景、出来事や、懐かしい友人への言葉などとともに、大榎町への力強い応援メッセージなどお待ちしております。

- 文字数の目安 600字程度
 - 送付の方法 住所、氏名、電話番号をお書きの上、郵送または電子メールでお送りください。
 - 宛先 〒028-1192 岩手県上閉伊郡大榎町上町1-3 大榎町総合政策課
広報「ふるさとへの手紙」担当 あて
 - メール sougouseisaku@town.otsuchi.iwate.jp
- ※広報掲載はお約束できませんのでご了承ください。



ふるさと大榎会 会長
かね ぎき ゆう ざぶ ろう
金崎 雄三郎 さん

町のコンセプトを理解し寄り添っていきたい

大震災後の名簿流失から、現在の会員数が約450名にまで増え、今回創立30周年を迎えられたことは大変うれしく思います。その中で、大榎町に派遣されていた方や、仕事で大榎と関わりを持った方々が参加してくれて、大榎をふるさとのように感じてくれていることは大変ありがたいことです。

我々ふるさと大榎会の役割というのは、「ふるさと」という共通の存在を通して、人の気持ちをつないでいく事だと思っています。町行政の立場や、コンセプトを理解したうえで、寄り添う形で力になっていければと考えています。また、若い方々にもどんどん会に参加していただき、大榎からやってきた若者たちに、色々な形で力になることができれば素晴らしいですね。

就任9年目の創立30周年を機に、ふるさと大榎の文化的伝統を今一度振り返り、当会として新たなふるさと大榎の構築に寄与する努力をしまいたいと思います。

健全化判断比率および公営企業の資金不足比率を公表 当町は健全な財政状況です

(平成28年度決算による)

自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して、早期健全化を促すために平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されました。この法律により、健全化判断比率として4つの指標(①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債比率 ④将来負担比率)と公営企業の経営状況を示す資金不足比率をお知らせします。

【健全化判断比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	9.9%	25.00%	35.00%
将来負担率	—	350.0%	

※将来負担率は、将来財政を圧迫する可能性を示すもので低いほど良好なものです。

各合計で赤字はありません

【公営企業の資金不足比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
簡易水道事業特別会計	—	20.00%
下水道事業特別会計	—	20.00%
漁業集落排水処理事業特別会計	—	20.00%

公営企業においては、資金不足はありません

健全化判断比率のうち一つでも早期健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定め、財政の健全化を図らなければなりません。平成28年度決算に基づき算定された健全化判断比率などは右表のとおりです。いずれの指標も基準を下回っており、大槌町は健全な財政状況です。

財政の健全度を判断する指標 4つの指標で判断します

- ▶**実質赤字比率**
地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。
- ▶**連結実質赤字比率**
全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。
- ▶**実質公債費比率**
借金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。
- ▶**将来負担比率**
地方公共団体の一般会計の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。
- ▶**資金不足率**
公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

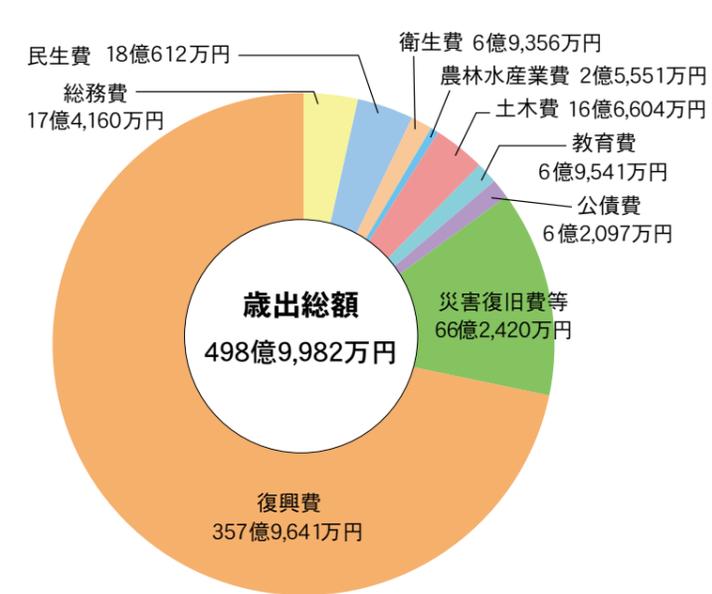
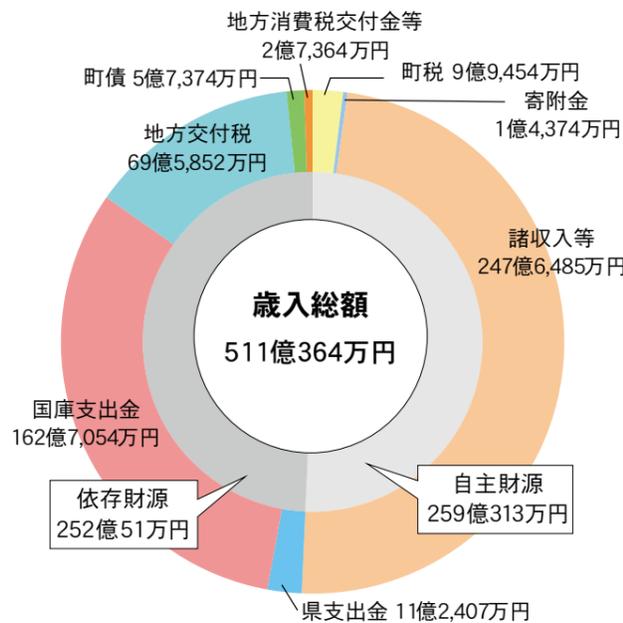
公営企業は次の指標で判断します。

図 財政課 財政班 Tel. 0193-42-8712

一般会計歳出は 498億9,982万円

主に次のように活用しました。

- 大槌町復興整備事業** 120億6,647万円
震災土地区画整理事業、防災集団移転促進事業、漁業集落防災機能強化事業等や道路事業、下水道事業等の復興事業及び上水道災害復旧事業等インフラ整備を一体的に実施しました。
- 文教施設災害復旧事業** 56億5,413万円
被災した小中学校校舎の新校舎建設の用地取得や建設工事などを実施しました。
- 市街地復興整備事業** 37億7,141万円
被災した市街地の復興を図るため計画的かつ一体的な整備を行いました。
- 水産業共同利用施設復興整備事業** 22億7,213万円
震災で壊滅した水産加工業を復興させるため、町で事業を行う水産加工業者などの施設整備費用に対して補助を行いました。
- 防災集団移転促進事業** 10億4,798万円
災害危険区域内にある住居の集団的移転を促進するための整備(用地買収、移転先団地造成工事など)を行いました。
- 災害公営住宅整備事業** 7億8,505万円
被災者の住居の安定を図るため、災害公営住宅の建設および用地取得などを行いました。
- 社会資本総合交付金事業(復興枠)** 5億9,368万円
津波浸水区域を経由することなく、小槌線沿線地域と大槌川沿線地域を結ぶ道路網構築事業として、(仮称)三枚堂大ケ口トンネル築造工事及び大槌橋架替工事を行いました。
- 大槌町被災者独自支援事業** 5億3,385万円
被災者の住宅新築または購入に対して230万円(平成28年度より30万円増額)(実績517件※遡及交付も含む)、引越補助金上限10万円(実績93件)、利子補給補助金上限300万円(実績26件)、中古住宅購入補助金50万円(実績3件)を町独自で補助しました。



一般会計の内訳

9月定例議会にて、平成28年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。一般会計については、歳入(収入)が511億364万円、(前年度比97億1,046万円減)、歳出(支出)が498億9,982万円(同60億4,583万円減)となりました。

歳入のうち、町税や使用料など、町が独自に確保できる自主財源は259億313万円で、全体に占める割合の50.7%でした。また、東日本復興交付金基金積立金から、平成28年度の復興交付金事業の進捗に合わせて繰り入れた、156億1,389万円および繰越金48億6,845万円が歳入全体の40.7%を占めています。

【町税の内訳】

区分	決算額	構成比
町民税	4億8,267万円	48.5%
固定資産税	3億1,020万円	31.2%
町たばこ税	1億6,706万円	16.8%
軽自動車税	3,440万円	3.5%
鉱産税	21万円	0%
合計	9億9,454万円	100%

【特別会計】

歳入	会計名	歳出
23億7,150万円	国民健康保険	22億1,360万円
2,571万円	簡易水道事業	2,571万円
24億6,641万円	下水道事業	24億6,095万円
3億9,423万円	漁業集落排水処理事業	3億7,453万円
14億3,930万円	介護保険	13億9,775万円
1億1,607万円	後期高齢者医療	1億1,560万円
68億1,322万円	合計	65億8,814万円

【歳出の性質別内訳】

区分	決算額	構成比
普通建設事業費	240億5,126万円	48.2%
災害復旧費	61億7,232万円	12.4%
積立金	122億5,736万円	24.6%
補助費等	18億1,393万円	3.6%
物件費	14億2,207万円	2.8%
人件費	12億2,251万円	2.5%
繰出金	11億7,843万円	2.4%
扶助費	10億2,222万円	2.0%
公債費	6億2,097万円	1.2%
その他	1億3,875万円	0.3%
合計	498億9,982万円	100%

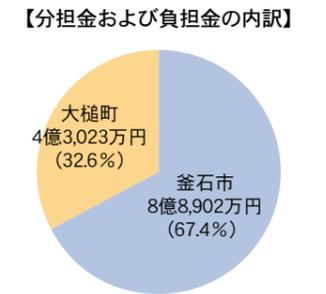
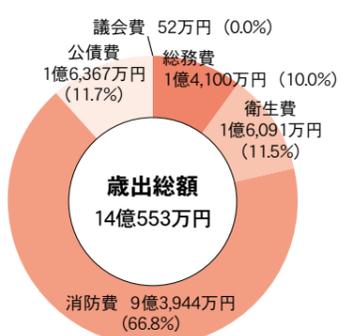
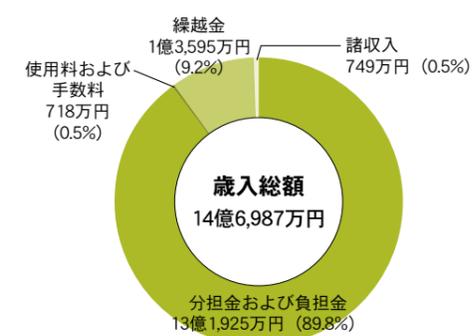
1%となっています。一方、地方交付税や国・県補助金などの依存財源は252億51万円で、このうち国庫支出金が歳入全体の31.8%を占めています。次いで地方交付税が13.6%、県支出金が2.2%となっており、国・県に依存している状況です。

歳出の目的別では、復興費が357億9,641万円で、歳出全体の71.7%を占めており、復興交付金基金等への積立金113億3,188万円などが含まれております。

今後も限られた財源を効率よく活用し、復興に取り組んでいきます。

平成28年度 釜石大槌地区行政事務組合会計 決算のあらまし

釜石大槌地区行政事務組合は、釜石市と大槌町からの分担金などによって、共同で消防業務や、し尿処理事業を行っています。今回、10月27日に開催の同組合議会定例会で認定された平成28年度決算の概要をお知らせします。



平成28年度 行政事務組合の 主な事業

【し尿処理事業】

	収分量(kl)	構成比率(%)	前年度増減率(%)
釜石市	16,469.08	58.1	△2.3
大槌町	11,876.26	41.9	1.2
合計	28,345.34	100.0	△0.9

【消防業務】

	火災件数	前年度比較	救急件数	前年度比較
釜石消防署	11	△7	1,545	72
大槌消防署	2	1	824	44
合計	13	△6	2,369	116

◎平成28年度開示請求等の状況について

平成28年度において、釜石大槌地区行政事務組合情報公開条例および釜石大槌地区行政事務組合個人情報保護条例に基づく、開示請求および審査請求はありませんでした。

釜石大槌地区行政事務組合総務課
Tel. 0193-31-1336

くらしの安心だより

釜石警察署からのお知らせ

架空請求詐欺にご注意！

釜石警察署管内で、架空請求詐欺の被害が発生しました。この詐欺の手口は、有料サイトの未納料金を請求するメールが届き、問い合わせ先に連絡すると、犯人からお金を払うよう脅されるものです。

コンビニエンスストアで、電子ギフト券の購入やマルチメディア端末の操作を指示されたら、詐欺を疑い、必ず誰かに相談してください。

警察安全相談電話 #9110



こんなメッセージに注意！

心当たりのない料金の請求にすぐに応じはいけません



【お問い合わせ】釜石警察署 Tel.0193-25-0110

町民課からのお知らせ

平成29年度 冬の交通事故防止県民運動が実施されます



12月1日(金)～12月10日(日)までの10日間、平成29年度 冬の交通事故防止県民運動が実施されます。

冬季は、積雪や凍結による道路環境の悪化が懸念されます。

交通ルールを守り、事故防止につとめましょう。

【お問い合わせ】
町民課 環境生活班
Tel.0193-42-8713



大槌交番

佐々木 啓輔 巡査 (24)

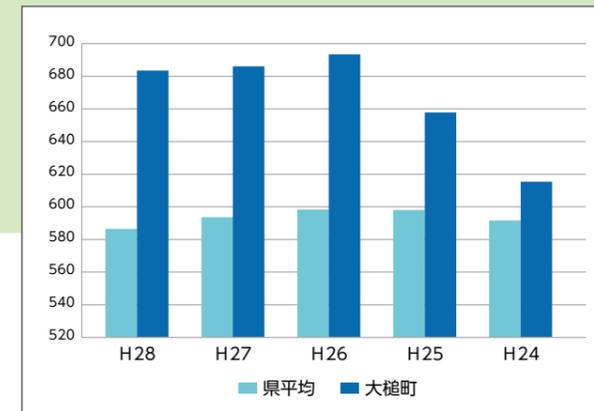
花巻市出身。警察学校を卒業し、10月から大槌交番勤務。趣味はスキーとサイクリング。好きな食べ物は、マルカンビル大食堂のソフトクリーム。

寒くなってきましたね。路面が凍結していることがあります。冬用タイヤの装着など、冬道運転の備えを万全にして運転しましょう。歩行者の方は、転倒しないよう注意して歩きましょう。

年末大掃除の前に！

見直そう ごみの出し方

年末になり、大掃除の時期がやってきました。各家庭において、普段よりも多くのごみが発生することが予想されます。ごみの出し方のマナーや、分別のルールについてもう一度見直し、地域みんなが気持ちのいいごみ出しを目指しましょう。



一人1日当たり生活系ごみ排出量 (g / 日)

引っ越しや片付けで出る多量ごみはごみ集積所に出せません

多量ごみは収集できませんので、ご自分で直接搬入するか、町が許可している収集運搬業者に収集を依頼してください。

＜直接搬入先＞

燃えるごみ	岩手沿岸南部クリーンセンター 釜石市大字平田第3地割 81 番地 3 電話：0193-27-7020
燃えるごみ以外	大槌町リサイクルセンター 上閉伊郡大槌町小槌第 17 地割 63 番地字曾根 電話：0193-42-7570

＜許可業者＞

大槌町シルバー人材センター 電話：0193-41-1585
大和田清掃社 電話：080-5568-9233
マルコ清掃社 電話：090-5597-8501

ごみの分別の徹底をお願いします

家庭系のごみの排出量は減少傾向にあります。資源ごみの排出量が著しく減少しています。これは、燃えるごみの中に資源となるものが含まれていると推察されます。資源になるものは燃えるごみに混ぜないようにお願いします。

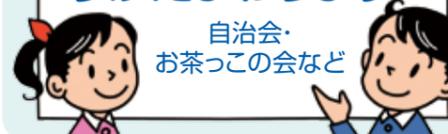
「プラスチック製容器包装」は、汚れたまま資源に出されると、他のきれいな資源まで汚れてしまいます。「紙・布類」は濡れてしまうと、資源とならず、燃えるごみとなってしまいます。分別や出し方のルールを守っていただくようお願いします。

今一度、「ごみの出し方・分け方」、「ごみカレンダー」のご確認をお願いします。

例えば食事をした後のごみ。そのまま燃えるごみとして出してはいませんか？



出前講座を うけたまわります！



リサイクルセンターでは、分別やリサイクルを含めた「3R」などについて、出前講座を行っています。資源やごみについて理解を深めていただく機会となりますので、ご活用ください。



申込先：生涯学習課 Tel.0193-42-2300 (生涯学習のまちづくり出前講座事業)

大槌町リサイクルセンター Tel.0193-42-7570

すくすく広場

大槌の子育て情報を
まとめたページです

健診・相談

健診・相談を下記の日程で実施します。会場は、大槌町役場前駐車場内仮設保健センターです。持ち物は、母子健康手帳とアンケート（事前に郵送）などです。なお、対象者には、個別に通知します。

【4歳6ヵ月児相談】

- 実施日 12月6日(水)
- 受付時間 9:30～10:00(平成25年5月生まれ)
13:30～14:00(平成25年6月生まれ)

【12ヵ月児相談】

- 実施日 12月13日(水)
- 受付時間 9:30～10:00(平成28年11月生まれ)
13:30～14:00(平成28年12月生まれ)

【3歳児健康診査】

- 実施日 12月15日(金)
- 受付時間 11:45～12:15(平成26年6月・7月生まれ)

【4ヵ月・7ヵ月児相談】

- 実施日 1月9日(火)
- 受付時間 9:30～10:00(平成29年6月生まれ)
13:30～14:00(平成29年9月生まれ)

☎保健福祉課 健康推進班 TEL0193-42-8715

ママのための Style UP 教室

大槌町では、保護者の方のリフレッシュや交流の場、お子さんの運動不足の解消となるよう運動教室を開催します。

- 日時 12月25日(月) 午前10時から1時間程度
- 会場 大槌町地域子育て支援センターかりん
- 持ち物 動きやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物
- その他 滑り防止のため、お子さんは、はだしになっていただくことがあります。また、保健推進委員が託児を行いますので、お気軽にお越しください。

☎保健福祉課 健康推進班 TEL0193-42-8715

大槌町地域子育て支援センター「かりん」

対象者は、未就学児とその保護者(祖父母も可)です。

みんなが自由に集える場、子育ては一人じゃない…。みんな育てる「共育」の場。そんな優しい空間が「かりん」です。いつでも遊びに来てくださいね！

- ※下記の日はお休みします。
- 12月19日(火) 午前中 もうもう教室のため
- 12月29日(金)～1月3日(水) 年末年始のため
- ※詳しい内容はセンターでお知らせしますので、お気軽にご連絡ください。

【親子制作】

- 日時 12月5日(火)～21日(木)
- 内容 親子で『クリスマス』制作をしましょう。のびのび広場内で行っていますので、都合の良い日にお越しください。

【本屋さんの日】

- 日時 12月6日(水)～7日(木)
- 内容 一頁堂書店さんのご協力でお本屋さんを開催します。

【ひだまり広場】

- 日時 12月8日(金) 10:00～11:30
- 内容 大槌保育園の園庭でお外遊びをします。

【ママのごほうびエステ】

- 日時 12月13日(水) 10:00～12:00
- 内容 エステティシャンのママによるエステ体験です。予約制です。

【かいじゅうお悩み相談室～もお!どうしたらいいの?!なんでイヤイヤ言うの?!こんな悩みもすぐに解決!!～】

- 日時 12月14日(木) 10:00～11:30
- 内容 保健師さん、栄養士さんに育児の悩み相談・身体測定ができます。

【臨床心理士相談日&かりんカフェ】

- 日時 12月15日(金) 10:00～12:00、13:00～15:00
- 内容 臨床心理士の土屋文彦先生に悩み相談ができます。同時にママの為のカフェも開催します。

【クリスマスパーティー】

- 日時 12月22日(金) 10:00～11:30
- 内容 みんなでクリスマスを楽しみましょう!サンタさんも登場するよ!

◆のびのび広場◆

- 日時 月曜日～金曜日(祝日除く) 9:30～12:00、13:

00～16:00 ※今月は、土曜日開催はありません。

☎大槌町地域子育て支援センター「かりん」 TEL 0193-42-2570

子育て支援団体のイベントについて

大槌町内の子育て支援団体が主催する12月のイベントについてお知らせします。興味のある人はぜひご参加ください。(事前にお問い合わせが必要な場合もありますので、ご注意ください。)

一般社団法人「Tsubomi」

【Papa&Mama Cafe】

- 日時 12月8日(金) 9:30～16:00
- 内容 Papa&MamaCafeは、親子でゆっくりくつろげる空間となっております。お気軽にご参加ください。参加費は500円です。詳細はお問い合わせください。
- 場所 大槌町コミュニティプレイス

【世界に一つしかないレジンアクセサリーづくり】

- 日時 12月16日(土) 14:00～16:00
- 内容 レジンアクセサリーづくりを行います。親子でご参加できます。定員は7名までですので、参加を希望する人は12月11日(月)までにご予約ください。参加費は500円です。

■場所 大槌町コミュニティプレイス

イベントのご予約は電話だけでなく、ホームページ、Facebook等SNSからも行えます。また、過去のイベント情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください!

☎一般社団法人「Tsubomi」 TEL 080-5555-7164
ホームページ <https://tsubomi.amebaownd.com/>

ままりば

【ペーパークイリングで作ってみよう】

- 日時 12月18日(月) 13:00～
- 内容 ペーパークイリングは、細長い紙を丸めてパーツを作り、それらを組み合わせていろいろな形(花・蝶・動物など)にしていけるペーパークラフトです。参加は有料です。詳細はお問い合わせください。
- 場所 ままりば(大槌町吉里吉里2-1-1)

【フラワーアレンジメント】

- 日時 12月25日(月) 10:00～
- 内容 お正月をテーマにフラワーアレンジメントをしましょう。参加は有料です。詳細はお問い合わせください。
- 場所 ままりば(大槌町吉里吉里2-1-1)

☎「ままりば」 TEL 080-2831-6984

世代年齢別情報

おおつちカレンダー

12月6日(水)～1月9日(火)

日付	大槌町内イベント	大槌病院外来	日付	大槌町内イベント	大槌病院外来
6(水)	4歳6ヵ月児相談	午前 内 午後 外	24(日)		完全休診 (急患受付なし)
7(木)	さわやかストレッチ教室(大ケ口多目的集会所、桜木町保健福祉会館)	午前 内 午後 外	25(月)	ママのための Style UP 教室	午前 内 午後 外
8(金)	カラダ燃焼教室 高齢者なんでも相談会 in マスト	午前 内 午後 外	26(火)		午前 内 午後 外
9(土)		完全休診 (急患受付なし)	27(水)		午前 内 午後 外
10(日)		完全休診 (急患受付なし)	28(木)		午前 内 午後 外
11(月)		午前 内 午後 外	29(金)		完全休診 (急患受付なし)
12(火)		午前 内 午後 外	30(土)		完全休診 (急患受付なし)
13(水)	12ヵ月児相談	午前 内 午後 外	31(日)		完全休診 (急患受付なし)
14(木)	元気活いき運動教室(城山公園体育館)	午前 内 午後 外	1月		
15(金)	3歳児健康診査	午前 内 午後 外	1(月)		完全休診 (急患受付なし)
16(土)		完全休診 (急患受付なし)	2(火)		完全休診 (急患受付なし)
17(日)		完全休診 (急患受付なし)	3(水)		完全休診 (急患受付なし)
18(月)	出張運動教室	午前 内 午後 外	4(木)		午前 内 午後 外
19(火)	もうもう教室	午前 内 午後 外	5(金)		午前 内 午後 外
20(水)		午前 内 午後 外	6(土)		完全休診 (急患受付なし)
21(木)	さわやかストレッチ教室(大ケ口多目的集会所、桜木町保健福祉会館) 元気活いき運動教室(城山公園体育館)	午前 内 午後 外	7(日)		完全休診 (急患受付なし)
22(金)		午前 内 午後 外	8(月)		完全休診 (急患受付なし)
23(土)		完全休診 (急患受付なし)	9(火)	4ヵ月児・7ヵ月児相談	午前 内 午後 外

県立大槌病院(TEL 0193-42-2121)では、個人・事業所健康診断で胃(透視)検診を行っています。希望者はお申し込みください。
[大槌病院外来の表示] 内 内科・外 外科・整 整形外科・皮 皮膚科・眼 眼科(外来日程は都合により変更となる場合があります)

すくすく赤ちゃん

町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。今月は平成28年7～10月生まれの赤ちゃんです。



おぐに せいら
小國 惺愛 ちゃん
平成28年7月11日生
まだ少食だけど、いっぱい食べて大きくなってね。
(家族代表者名:小國公治)



ささき たいが
佐々木 大翔 くん
平成28年8月11日生
元気いっぱい大翔くん。
色々な所に遊びに行こうね!
(家族代表者名:佐々木怜)



くらすわ ぼたん
倉澤 牡丹 ちゃん
平成28年10月18日生
兄ちゃんディスク♡♡
(家族代表者名:倉澤雅貴)



ちば けいたろう
千葉 恵太朗 くん
平成28年10月25日生
お兄ちゃん達が大好きなけいちゃん
元気いっぱい、大きくなあれ。
(家族代表者名:千葉信幸)

楽しく笑って幸せな高齢者になろう!

大ケロ・源水地区

ご近所みんなで声かけ訓練

～認知症になっても安心して暮らせる大槌町を目指して～

第2回目となる「認知症徘徊模擬訓練」が10月29日、昨年度に引き続いて大ケロ・源水地区で開催されました。今年度は、認知症の人に限らず地区住民がご近所レベルで声をかけあい、安心して過ごせる地域づくりをめざす目的で、名称を「ご近所みんなで声かけ訓練」と変更して実施。あいにくの雨模様でしたが、地区住民や高校生など、50名に参加いただき、賑やかな雰囲気での訓練開催となりました。

寸劇「家族が行方不明になったら?」

地区民生委員、交番職員が出演する寸劇です。もし、行方不明者が発生したとき、家族は「大事な人だ」と思いがちですが、いち早く警察に相談することが大切だと伝えました。



みんなで考えよう「認知症の人への接し方」

認知症という病気は、他の多くの病気と同じように、最初に異変に気づくのは本人だと言われ、本人が不安や苦悩を抱えていることを前提に関わることが重要とされています。

声をかける際は自分ができる対応を考え、無理をしないで、警察や大槌町地域包括支援センター等、誰かに相談することが大切です。

実践 声かけ訓練「ロールプレイ」

設定文をもとに認知症の人、声をかける人になり切って声をかけあう訓練を行いました。

認知症の人が道に迷っている理由は様々です。それぞれの理由について、身を持って感じるきっかけになりました。

声をかける人は、認知症の人の言葉・想いに寄り添いながら、その想いの背景を読み取ることに難しさを感じていましたが、多くの人が「体験できてよかった」と話していました。



報告・意見交換会

参加者からは、様々な意見が出ました。

やさしく無理をしない声かけ、誰かへつなくことも大切。

「おかしいな」と思わなくても日頃の挨拶、声かけが大切。

世代間交流の機会になった。若い世代の参加が増えるといい。



今後、この取り組みを町内に広げ、参加した高校生の意見にもあった、「町全体で声をかけあえる体制」を、地域の皆さんと一緒に作っていきたくと考えています。

【お問い合わせ】長寿課 地域包括支援班 TEL 0193-42-8716

小中一貫教育だより



城山の風

大槌のすべての子に豊かな「育ち」と確かな「学び」を

大槌から新しい教育を発信

吉里吉里学園 学校公開研究会

豊かな育ちと確かな学びの実現～校舎併設型小中一貫教育校の特徴を生かして～をテーマに、吉里吉里学園小・中学部の学校公開研究会が開かれました。当日は、町外からの参加者80名ほどを加え、全体で200名を超える参加者がありました。

当日は、午前には小学部、昼食・全体発表を挟んで午後には中学部の授業公開を行いました。全体会の前のアトラクションは中学部の全生徒と小学部の代表による吉里吉



全体研究会

里太神楽の公演を行いました。生徒たちの息のあった見事な舞に、会場からの大きな拍手が鳴りやみませんでした。



小学部1年生

分科会では、校舎併設型一貫教育を進める上での工夫や課題について活発な協議が行われ、改めて先進地域としての役割を感じさせられました。

行事検討分科会

◇郷土芸能伝承活動・防災教育 成果→地域文化の継承意識の向上、主体的判断による行動



中学部9年生

児童生徒指導分科会

◇教育相談体制の確立・体力向上 成果→自己肯定感の高まり、生き生きとした取り組み

学習指導分科会

◇大槌型学習スタイル(授業・短学活・家庭学習) 成果→学力の向上、主体的な学び

公開にあたって、環境整備等や諸準備にご協力いただいたPTAの皆様、地域の皆様、その他関係各位に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

文部科学大臣表彰受賞

平成29年度「地域学校協働活動」の成果

大槌町が進める「ふるさと科」を核とした学校・家庭・地域が連携・協働した教育活動が認められ、平成29年度「地域学校協働活動」推進において大槌町教育委員会地域学校協働本部が文部科学大臣表彰を受けることになりました。



〈主な連携・協働〉

- ◇大槌学園井戸端会議室での作業 (ぞうきん縫い・ベルマーク整理、教材の補修等)
- ◇ふるさと科の指導・協力 (各事業所での職場体験・町探検講師・ワカメ、新巻鮭製造・郷土芸能指導等)
- ◇地区子供会・部活等の協力 (長期休業時の活動・運動部の補助、指導)
- ◇放課後の子供の居場所づくりのためのNPO等の支援 (放課後学習・長期休業中の学習支援等)

※お詫びと訂正:11月号の作文・絵画展入賞者紹介で掲載漏れや誤りがありました。正しくは、以下のとおりです。お詫びして訂正いたします。

【MOA 美術館奨励賞】 最優秀賞

中村海輝人さん (吉里学1年)



【金石大槌地区歯・ロポスター】 最優秀賞

前川緑希さん (吉里学7年)



【岩手県海の子絵画展】 最優秀賞

堀合美羽さん (吉里学9年)



【心の温もり作文】 優秀賞

駒林 陽夏さん (大槌学1年)
岩間ひらりさん (大槌学2年)
佐藤 茜さん (吉里学3年)
石川 琉海さん (吉里学5年)

イベント

釜石市民ホール施設見学会について

釜石市民ホール (TETTO) の施設内見学会を開催します。どなたでもご参加いただけます。皆様のご来館をお待ちいたしております。

■事業名称 釜石市民ホール・プレオープンイベント vol.2 施設見学会

■日時

- ① 12月17日(日) 10:00~16:00 (ホールA 音響反射板形式仕様・ピアノ設置)
- ② 12月24日(日) 10:00~16:00 (ホールA 幕形式仕様)
- ③ 平成30年1月14日(日) 10:00~16:00 (ホールA・ホールB・共通ロビー オールフラット仕様)

■場所 釜石市民ホール (大町一丁目1番9号)

■見学方法

- ①見学会受付で施設資料とパスカードをお受け取りください。
- ②コース(順路)に沿って施設内を見学します。
- ③見学コースの各ポイントで職員が施設の概要を説明します。
- ④施設利用相談コーナーで更に詳しい内容を相談できます。

☎ 釜石市民ホール TEL 22-2266

小釜川水門災害復旧工事の現場見学会を開催します

県では、小釜川の河口部で進めている水門工事の現場見学会を開催します。参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。

■日時 12月16日(土)

10:00~11:00

■見学場所 小釜川水門

■定員 30名(先着順)

■申込方法 沿岸広域振興局土木部復興まちづくり課に、電話又はメールにてお申込み下さい。(TEL:25-2714、Eメール:BI0005@pref.iwate.jp)

※現地集合となります。集合場所は申し込みした人にお知らせします。

※天候等により中止する場合があります。(小雨決行)

住宅情報

災害公営住宅及び定住促進住宅の入居者を募集します

■申込期間 別表をご確認ください。

■申込方法 入居申込書に必要事項を記入し、大槌住宅管理センターにご提出ください。郵送による申込みも受け付けます。

■申込先 〒028-1121 大槌町小釜第26地割172番地1 大槌住宅管理センター宛

■申込書の配布 申込開始日より大槌住宅管理センターで配布します。町ホームページから、印刷することもできます。

■入居要件等 詳しくは募集案内をご確認ください。

■定期募集 申込期間 12月5日(火)~12月18日(月) (申込多数の場合は、選考・抽せんとなります。期間内に申込みがない場合は、随時募集に移行します)

住宅名	建物形式など	入居の予定時期	間取り・戸数
大ケロー丁目町営住宅	長屋タイプ ・木造 ・ペット飼育不可	平成30年2月頃	1DK 1戸 ※部屋番号 B-6
砦町営住宅	戸建てタイプ ・木造(2階建て) ・ペット飼育可	平成30年2月頃	4DK 1戸 ※棟番号 D棟 (3人以上の世帯対象)
安渡第2町営住宅	長屋タイプ ・木造(2階建て) ・ペット飼育不可	平成30年2月頃	3DK 1戸 ※部屋番号 N-2 (2人以上の世帯対象)
安渡第2町営住宅	戸建てタイプ ・木造(2階建て) ・ペット飼育可	平成30年5月予定	4DK 1戸 ※棟番号未定 (3人以上の世帯対象)

■随時募集 ※募集する住宅については、町ホームページにて情報公開しております。詳細につきましては、大槌住宅管理センターもしくは役場住宅課にお問い合わせ下さい。

☎ 大槌住宅管理センター TEL 0193-27-8440

■注意事項 工事現場を見学しますので、汚れの気にならない服装・靴で参加願います。

RWC2019 日本大会のチケット販売について

ラグビーワールドカップ2019™日本大会のチケット抽選販売の申込受付が、平成30年1月19日(金)午前10時から順次開始します。なお、購入には「チケットID登録」が必要です。詳細については町ホームページか大会公式チケットサイト(https://tickets.rugbyworldcup.com)をご覧ください。

cup.com)をご覧ください。

☎ ラグビーワールドカップ2019組織委員会 チケットカスタマーセンター
TEL 0570-09-2019
営業時間 10:00~18:00
※年末年始除く

くらしの情報

城山図書室からのお知らせ

来年度の開館を予定している大槌町立図書館への引っ越し準備作業として12月2日(土)で城山図書室を閉室しました。本を借りていてまだ返却していない場合は、早急に返却をお願いします。新館開館までご不便をおかけします。何卒ご了承ください。

☎ 城山図書室(中央公民館内)
TEL 0193-42-7226
FAX 0193-42-3031

水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下になると、水道管が凍結・破損する恐れがあります。凍結・破損の防止のためにも、各ご家庭に設置されている不凍栓(水抜き栓)を操作するなどの対策をお願いします。

■年末年始期間について
年末年始期間中[12月29日(金)~1月3日(水)]は、水道の開閉栓作業の受付は行いません。自宅を長期不在にする人などは、お早めにご連絡ください。受付時間は平日8:30~17:15。

☎ 水道事業所 TEL 0193-42-2035

防災

平成30年大槌町消防団「防火祈願」

一年間の地域の防火防災を祈念するため、消防団関係者による平成30年大槌町消防団防火祈願を行います。

■日時 平成30年1月7日(日) 10:00~11:00

■場所 小釜神社境内
■参加者 大槌町消防団 大槌町婦人消防協力隊連合会

募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集します!

■種目 高等工科学校生徒(一般)
■受付期間 11月1日(水)~平成30年1月9日(火)
■試験期日
1次 平成30年1月20日(土)
2次 平成30年2月1日(木)~4日(日)
■合格発表
1次 平成30年1月26日(金)
2次 平成30年2月16日(金)

☎ 自衛隊釜石地域事務所
TEL 0193-23-7854

「いわて復興パワー」の募集を開始します

岩手県企業局と東北電力株式会社が共同で行う地域貢献事業「いわて復興パワー」の募集を開始します。本事業

では、東北電力と高圧で電力供給契約を締結し、一定の要件を満たす県内の事業者に対し、企業局の東北電力への売電電力量の範囲内で、電力量料金の5%を割引いたします。応募にあたってはその他にも条件がありますので、詳細は事務局にお問い合わせいただくほか、県企業局のホームページをご覧ください。

■募集期間
平成29年12月1日(金)から平成31年1月31日(土)まで(応募状況により募集を打ち切る場合があります)

☎ 県企業局内「いわて復興パワー事務局」
TEL 019-629-6389
メール EB0001@pref.iwate.jp

物品の売却予定について(一般競争入札)

○物品の売却について

町は、利用の見込まれない物品について、売却を予定しております。売却の方法は、原則として入札による売却となります。

○売却物品の価格について

入札における最低売却価格(注1)は、売却物品の公表時に併せて公表いたします。
注1:入札時に、この価格以上の金額での入札でなければ、無効となります。

○売却物品について

売却を行う物品は平成29年12月18日(月)から町ホームページに掲載する予定です。

また、平成30年1月15日(月)から平成30年1月19日(金)の間中10:00から12:00で、役場多目的会議室において売却物品の縦覧期間を設ける予定です。

○入札の実施時期について

物品売却にかかる入札会は、平成30年1月28日(日)午前10時から役場会議室にて行います。

○物品売却に係る説明会について

入札参加申込、公売方法等についての説明会を平成30年1月17日(水)午後6時から役場3階中会議室にて行います。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

☎ 財政課 管財班 TEL 0193-42-8712

LPガス・ガス器具
保安業務、各種ガス機器・住宅設備機器の販売

後藤フロパン

大槌町大槌 24-30-14
TEL 0193-42-4333

安心&快適な暮らしづくりを応援します!

大槌町 空き地バンク

物件公開中 登録物件募集中

お問い合わせは コミュニティ総合支援室 0193-42-8718

相談・説明会

大槌都市計画の決定・変更の説明会開催について

大槌都市計画の決定・変更について、都市計画法に基づき説明会を開催します。

- 都市計画の種類
 - (1) 火葬場(都市施設)の決定
 - (2) 用途地域の変更
 - (3) 町方産業拠点地区地区計画の決定
 - (4) 吉里吉里地区地区計画の変更
 - (5) 町方津波復興拠点地区地区計画の変更
 - (6) 安渡津波復興拠点地区地区計画の変更
 - (7) 特定用途制限地域の変更
 - (8) 大槌駅前線(県決定)の変更

- 開催日時
12月12日(火) 18:00～
- 開催場所
大槌町役場3階 大会議室
- 復興推進課 統括管理班
Tel 0193-42-8714

「住宅再建相談会」を開催します

事前申込みは不要です。ぜひお越しください。

- 開催日 平成30年1月14日(日)
- 時間 10:00～12:00、13:00～16:00(受付は相談終了時間の

- 30分前まで)
- 場所 大槌町役場1階コミュニティ総合支援室
- 内容 ①住宅金融支援機構による「災害復興住宅融資」についての説明および相談、住宅ローンのシミュレーション ②住宅の新築などに係る公的支援制度についての説明および相談 ③弁護士による住宅再建に係る法律相談 ④建築士による建築一般の相談 ⑤上閉伊地域復興住宅協議会「スクラムかみへい住宅(無駄を省いて住みやすい、地域の力で育てる木造住宅)」についての説明および相談

■コミュニティ総合支援室
Tel 0193-42-8718

出張就職相談窓口(12月)

ハローワーク釜石と岩手県社会福祉協議会による出張就職相談窓口を開設します。

- 【ハローワーク釜石】
 - 日時 14日(木) 13:30～15:30
 - 会場 大槌町役場3階小会議室2
- 【岩手県社会福祉協議会】
 - 日時 14日(木) 13:30～15:30
 - 会場 大槌町役場3階小会議室3
- 商工観光課 雇用・企業立地班
Tel 0193-42-8725

行政相談

今月の行政相談は、ぬくっこハウスで

ご相談をお受けします。ぜひ、ご利用ください。

- 日時 12月8日(金) 9:30～11:30
- 会場 ぬくっこハウス
- 総務課 総務班 Tel 0193-42-8710

人権相談

- 日時 12月8日(金) 10:00～15:00
- 会場 大槌町役場1階 相談室2
- 町民課 環境生活班
Tel 0193-42-8713

地域若者サポートステーション出張相談会のお知らせ

働きたいけど働くのが不安…、他人との会話が苦手だ…
地域若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱えている若者の就労を支援するため、出張相談会を次の日程で開催します。
詳しくは、お問い合わせ先よりご確認ください。

- 日時 12月7日(木)、12月21日(木) 両日ともに13:00～15:00
- 場所 大槌町役場3階小会議室3
- 対象者 概ね15～39歳までの就労意欲のある人とそのご家族
- 地域若者サポートステーション
Tel 019-601-6638

税務課からのお知らせ

所得税確定申告及び町・県民税申告のための事前説明会を開催いたします(農業申告者・漁業申告者向け)

町は、平成30年2月より始まる所得税確定申告および町・県民税申告に向けた事前説明会を開催します。説明会では、申告前にどういった準備をすればいいか、どのような資料が必要か、その資料はどのようにまとめればいいのかなどを説明します。また説明会終了後、個別の相談時間を設けますので、申告前に確認したいことがある場合は、ぜひ、この機会に相談下さい。

説明会の日程は下記のとおりです。

農業申告者向け説明会

- 【第1回】 12月18日(月) 16:00～18:00
小釜地区多目的集会所
- 【第2回】 12月19日(火) 16:00～18:00
かみよ稲穂館
- 【第3回】 12月22日(金) 10:00～12:00
大槌町役場 3階 大会議室

漁業申告者向け説明会

- 【第1回】 12月20日(水) 16:00～18:00
吉里吉里地区体育館
- 【第2回】 12月21日(木) 16:00～18:00
中央公民館 安渡分館
- 【第3回】 12月22日(金) 16:00～18:00
大槌町役場 3階 大会議室

※開催日程について、お間違のないようお願いいたします。

- 説明会の概要 以下4点について重点を置き、説明いたします。
 - ・大槌町役場からのお願
 - ・申告前に準備すること
 - ・資料の揃え方
 - ・収支内訳書の作成について
- 説明会の時間設定 説明会は以下のとおりの時間で行います。
 - ・税務課職員からの説明 1時間
 - ・個別相談会 1時間

■税務課 課税班
Tel 0193-42-8711

ランチ:パスタ・プレートランチ 980円～
ディナー:コース 3,500円～
前菜・リゾット・メイン(魚か肉)
デザート・食後の飲み物
アラカルトもご用意しています。

12/22～25 クリスマスディナー受付中
パーティメニュー:
8名様以上 お一人様3,000円～
飲み放題プランもご用意しています。

忘年会
新年会
受付中

熟成肉とワインの美味しい店 予約・問い合わせは0193-43-1577まで

岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里第一地割18-1 ホテルアイルーム大槌1F

ランチ 11:30～14:00
カフェ 14:00～16:00
ディナー 17:30～22:00

ホテル アイルーム大槌
39室 1泊から中長期まで
ご予約 ☎0120-773-040

レストラン シュシュ..

みんなのカラオケ広場
「がんばる食堂」
みんなで交流サロン(カラオケ・集会所)を利用しよう!
厨房設備ができました!
利用希望者はお相談ください
12月30日～1月3日まで年末年始休業です

利用場所 大槌町小釜 27-41-4 (マスト裏)
利用時間 10時～21時 (ただし、18時からは団体利用のみ)
利用料金 一般 500円、小中高生 300円 (園児以下は無料)
(ただし、小学生以下は保護者の同伴が必要です)
※貸切利用は、上記料金の他に別途1,000円(貸切チャージ)
※会議など予約で使用する場合がありますので、あらかじめお問い合わせをお願いします。

無料開放日
12月6日(日)、13日(日)
20日(日)、27日(日)
(時間)10:00～17:00
※ただし、飲み物代・暖房費
含む(300円自己負担)
カラオケできます!

第15回やさしい健康講座
12月16日(日) 13:30～
※受講料無料

☎0193-55-5221・FAX 55-5219 [受付時間 9:30～17:00]
定休日はお問い合わせください。(NPO法人 まちづくりぐるっとおつち)

1家族貸切型通夜式場
未広町12月オープン

貸切式場はまるで
自宅にいるようなあたたかさ
■貸切だから気兼ねなく過ごいただけます
■今、これからの葬儀事情に丁度いい大きさのホールです
■地元の担当者が対応させていただきます

葬儀事例、料金体系、詳しい情報はホームページからご確認ください
ご自宅での葬儀、釜石市の貸切式場での葬儀、お問い合わせ、資料請求
12月まで釜石の葬儀所で
お問い合わせをお受けします

ハウスセレモニー株式会社
釜石市只越町3-4-2 ☎0120-415-444/55-5115

道又新聞店
新聞配達員さん募集

7日間
無料でお試し
できます

お申し込み
お問い合わせは (有)道又商事 ☎0120-42-5691

真心込めて安らぎのお手伝い…
仏壇・仏具・神具
こした仏具店
TEL 42-4661

上町に移転しました
掛け軸 各種
取り扱っております

お知らせ

大槌都市計画道路 大槌駅前線の変更案に係る縦覧について

都市計画法第17条第1項に基づき、都市計画道路変更案の縦覧を行います。

都市計画道路名称

大槌都市計画道路 3・5・1号大槌駅前線(県決定)

縦覧日時

12月14日(木)～12月28日(木)
※土日、祝日は縦覧できません

縦覧場所

- ・岩手県 県土整備部 都市計画課
- ・沿岸広域振興局 土木部
- ・大槌町役場 復興局 都市整備課

都市整備課 町方地域担当班

TEL 0193-42-8723

大槌都市計画地区計画の決定・変更に係る素案の縦覧について

都市計画法第16条第2項に基づき、地区計画の素案の縦覧を行います。

地区計画の種類

- (1) 町方産業拠点地区地区計画の決定
- (2) 吉里吉里地区地区計画の変更
- (3) 町方津波復興拠点地区地区計画の変更
- (4) 安渡津波復興拠点地区地区計画の変更

開催日時

12月14日(木)～12月28日(木)
※土日、祝日は縦覧できません

開催場所 大槌町役場 復興局 復興推進課内

復興推進課 統括管理班

TEL 0193-42-8714

大槌都市計画火葬場の決定案の縦覧について

都市計画法第17条第1項に基づき、大槌都市計画火葬場案の縦覧を行います。

都市計画火葬場の名称

(仮称) 大槌町斎場

開催日時

12月14日(木)～12月28日(木)
※土日、祝日は縦覧できません

開催場所

大槌町役場 民生部 町民課内

町民課 環境生活班

TEL 0193-42-8713

介護保険事業計画の パブリックコメントのお知らせ

町では平成30年度から平成32年度までの介護保険事業計画(「高齢者のための〇(まる)ごとプラン」)について、意見募集(パブリックコメント)を行います。皆さまのご意見をお待ちしています。

1 住民説明会

町から、高齢者のための〇ごとプランの概要のほか大槌町の高齢者をとりまく現状について説明し、また、皆さまから介護保険事業に関する意見を頂きます。

(1) 開催日時 12月22日(金)
10:00～12:00

(2) 場所 シーサイドタウンマスト2階
マストホール

2 閲覧によるパブリックコメント

閲覧期間内に、町に対して意見書を提出してください。

(1) 閲覧期間 平成29年12月5日(火)～平成30年1月5日(金)

(2) 閲覧方法

- ①大槌町ホームページ
- ②役場長寿課窓口(資料提供します)

(3) 意見提出方法

①電子メール
choju@town.otsuchi.iwate.jp

②郵送

〒028-1192 大槌町上町1-3
大槌町役場 長寿課介護班

③FAX 0193-42-4314

(4) 留意点 意見書には、氏名、住所、連絡先を記載してください。

3 パブリックコメントの公表方法

寄せられた意見に対して個別に回答はしませんが、意見に対する町の考え方については後日公表します。

☎長寿課 介護班 TEL 0193-42-8716

大槌町障がい福祉プランの パブリックコメントのお知らせ

■計画内容 この計画は障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、平成30年度から32年度までの障がい福祉サービス等の事業量やその確保策を定める計画です。

■募集期間 平成29年12月25日(月)から平成30年1月19日(金)まで

■閲覧方法 ①大槌町ホームページ
②役場保健福祉課窓口

■意見提出方法

①電子メール
fukusi@town.otsuchi.iwate.jp

②郵送

〒028-1192 大槌町上町1-3
大槌町役場保健福祉課地域福祉班 行

③FAX 0193-42-4314

※差出人及び住所、連絡先を記載してください。

☎保健福祉課 地域福祉班

TEL 0193-42-8715

鎮魂の森構想 説明会・意見交換会

東日本大震災による犠牲者の慰霊の場となる鎮魂の森の具体的な検討を開始するに当たり、町の構想についての説明会と意見交換会を開催します。また、説明会等の開催に併せ、予定地での現地見学会を開催します。ぜひご参加ください。

■日時 12月16日(土)

①現地見学会 13:30～

②説明会・意見交換会

14:30～16:30

■対象 どなたでも

■申込締切

12月13日(水)17時まで

■定員 いずれも50名程度

■場所 大槌役場庁舎前(現地見学会集合場所)、中央公民館大会議室(説明会・意見交換会)

※①のみ又は②のみの参加も可能です。

■申込先 総合政策課 TEL 42-8724

健康

インフルエンザを 予防しましょう

インフルエンザは、例年、年末から徐々に患者数が増え始め、年明けに大流行しています。今年度、釜石管内では、10月時点で、罹患者が出ており、流行の兆しがみられています。インフルエンザに罹らないように日頃から予防に努めましょう。

風邪は、鼻水やのどの痛みなどの「局所症状」が中心であることにに対し、インフルエンザは、38℃以上の高熱、全身の倦怠感や関節痛などの「強い全身症状」が中心となります。

予防のために外出時のマスクの着用や外から帰った時の手洗い・うがいをし、栄養と睡眠を十分にとるようにしましょう。

☎保健福祉課 健康推進班

TEL 0193-42-8715

ノロウイルス感染症・ 食中毒の予防について

ノロウイルスによる感染症や食中毒は、冬期に多く発生します。

ノロウイルスは、手指や食品を介して感染し、嘔吐、下痢、発熱などを引き起こします。特に、抵抗力が弱い人は、重症化することがあるため、注意が必要です。予防のために次のことを心がけましょう。

○手洗いの徹底:トイレの後、調理前後、食事の前

○汚物(ふん便、嘔吐物)の適切な処理:なるべく使い捨て手袋・マスクを着用し、塩素系漂白剤で消毒しましょう。

○食品の十分な加熱:85℃以上で1分以上

☎保健福祉課 健康推進班

TEL 0193-42-8715

健幸運動教室

大槌町では、運動習慣を基盤とした健康づくりの推進のため「健幸運動教室」を開催します。持ち物は、運動靴(室内用)、タオルなどです。

参加を希望する人は、下記問合せ先までご連絡ください。

<カラダ燃焼教室>

■実施日 12月8日(金)

■時間 17:30～18:30

■会場 役場多目的会議室

<出張運動教室>

■実施日 12月18日(月)

■時間 10:00～12:00

■会場 赤浜第3仮設団地談話室

■その他 仮設住宅入居者以外もご参加いただけます。

☎保健福祉課 健康推進班

TEL 0193-42-8715

楽しく体操・何でも相談会(公営住宅・地区集会所)のお知らせ

大槌町地域包括支援センターでは下記の日程で体操教室、相談会を開催します。お誘いあわせのうえぜひご参加ください。下記会場のほか、各仮設でも開催しています。開催日程は各仮設の掲示板をご覧ください。

■内容

楽しく体操:セラバンドを使用した体操などを行います

何でも相談:高齢者に関する相談に応じます

■日程

・12月13日(水)

末広町町営住宅 集会所

・12月18日(月)

白沢寺野ふれあい集会所

・12月19日(火)

大ケロ一丁目町営住宅 集会所

・12月20日(水)

吉里吉里町営住宅 集会所

■時間 13:30～15:00

■協力 いきいき岩手支援財団

☎大槌町地域包括支援センター

TEL 0193-42-8716

12月のこころがけサロン

こころがけ(認定NPO法人心の架け橋いわて)は、心の健康増進をお手伝いする専門家チームです。楽しくて役に立つ参加型サロン。どなたでも無料で参加できます。相談コーナーもあります。

■12月9日(土)9:30～15:30 マストホール ものづくりサロン「カラーセラピー講座」ゲスト講師 杉田靖子

■12月16日(土)13:30～15:00 ぬくっこハウス「ピアノで音楽サロン」

ゲスト講師 藤村薫

詳しくは、町内に掲示・配布の「こころがけサロンカレンダー」、こころがけホームページwww.kokorogake.orgをご覧ください。

エイズ即日検査実施のお知らせ

釜石保健所では当日30分～1時間程度で検査結果がわかるエイズ即日検査を実施します。この機会に検査を受けてみませんか。(無料です)

■日時 12月21日(木)15:00～19:00(受付は18:30まで)

■場所 釜石地区合同庁舎2階 釜石保健所 相談室5(釜石市新町6-50)

■申込み 事前に予約が必要です。12月18日(月)までに電話で申し込みください。

※エイズ相談、梅毒・肝炎・クラミジアの検査も同日行います。

※感染の心配がある出来事があった日から、3ヵ月を過ぎてから検査を受けてください。

☎釜石保健所 保健課

TEL 0193-25-2702(内線241)

もしもの事でお困りの時は お電話ください

はくえい典礼

はくえい通夜会館

事前相談も行っております

〒028-1121 大槌町小釜26-164-15(花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

仏壇 仏具 灯笼 各種取り揃えております

境田自転車商会

みなさまのおかげで営業を再開することができました。ありがとうございます!

今年の10月で
創業100年になりました!

オープン記念で、婦人車(ブリヂストン自転車)を大特価にてご奉仕しております。お気軽にお立ち寄りください!

大槌町末広町14-8(旧店舗と同じ場所です) ☎42-2396

美容室 LaLa

七五三、入学卒業、成人式、婚礼 御支度承ります

頭皮洗浄 美しい髪は健康な頭皮、地肌から

・白髪染め(通常5,500円が) 3,500円～

・パーマ(カット込み) 6,480円～

大ケロ2丁目3-39
TEL 0193-42-2784
営業時間 9:00～18:00
定休日 月・第3日曜日

予約優先

おめでた・おくやみ (敬称略)
10月16日～11月15日

出生

小國 瑛大 (満藏・白 沢)
石黒 湊音 (雄大・吉里吉里三)
大羽 風千 (美年・源 水)
初貝 珀斗 (大樹・新 町)
田中 雄真 (篤志・藤 打直)
小笠原 潤 (孝士・沢 山)
祝田 一乃 (潤吉・上 町)
倉本 結翔 (丈・吉里吉里二)
谷地 一花 (智弘・吉里吉里四)

婚姻

釜石 浩 佑 (吉里吉里一)
佐々木 久美子 (釜石 市)
上野 大作 (上 町)
一 兜 育 恵 (大ケロー)

死亡

小國 ミチ (91・吉里吉里四) 10/16
中嶋 弘樹 (53・安渡 二) 10/16
高橋 スミ子 (73・浪 板) 10/17
齊藤 キエ (76・安渡 三) 10/18
三浦 正二 (78・白 沢) 10/19
三浦 典子 (66・大ケロー) 10/21
三浦 アイ (78・中川 原) 10/22
阿部 トクヘ (93・徳 並) 10/23
三浦 隆 (87・和 野) 10/26
菊池 まり子 (67・白 沢) 10/28
佐藤 正 巳 (88・桜木 町) 10/28
藤原 キミ (88・浪 板) 11/10
濱松 由 輝 (70・白 沢) 11/14

測定結果

▶町内各地の放射線量について

11月16日に町内17カ所で放射線量を測定した結果、国の除染基準(0.23毎時マイクロシーベルト)を超える地点はありませんでした。平均値は0.076毎時マイクロシーベルトでした。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

町民課 環境生活班 Tel.0193-42-8713

▶最終処分場放流水の水質について

10月11日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

リサイクルセンター Tel.0193-42-7570

お知らせ

医療費免除期間の延長について

東日本大震災で被災された方の、医療機関での窓口負担の免除期間を平成30年12月31日まで延長します。対象

となる方には12月中旬に証明書を郵送いたします。

対象者は、大槌町の国民健康保険・後期高齢者医療に加入する①～⑤のいずれかに該当する方です。

①住家が全半壊(全半焼)、②主たる生計維持者が死亡・行方不明・重篤な傷病、③福島原発の避難指示等の対象、④主たる生計維持者が事業を廃止または休止、⑤主たる生計維持者が失業し収入がない

※④・⑤の対象者は、現在の状況確認のため、再申請が必要となります。申請書類を郵送しますので、ご記入し提出願います。

町民課 国保年金班

Tel.0193-42-8713

「第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求手続きはお済みですか?

「第十回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」の請求手続きが平成27年4月1日から始まっています。

請求期間は平成30年4月2日までとなっていますので、請求の権利があり、まだ手続きしていない方は、必要書類を揃えて請求してください。

3.11 あの日から未来へ



北田 英紀さん
昭和36年7月12日～
平成23年3月11日
(享年49歳)
大槌町吉里吉里4丁目

人生のあゆみ

吉里吉里に、3人きょうだいの2番目として生まれました。父親は船大工でした。吉里吉里小学校、中学校を経て、釜石商業高校で学びました。高校では野球部でピッチャーをしていました。卒業後、北日本銀行に入社しました。その後、転職を経て、大槌町の損保ジャパンの代理店に勤務していました。妻の利恵子さんは銀行時代の同僚で、26歳の時に結婚し、2人の子どもに恵まれ、家族6人で暮らしていました。中学、高校のころは、吉里吉里虎舞で「和藤内」を踊り、結婚後は何度か御神輿を担ぎました。

走るのも得意で、マラソン大会にも何度か出たことがあります。

震災時の状況

地震が起きた日は、自宅でIH調理器具やエコキュートの工事に立ち会っていました。予定では午後3時ころ終わる予定だったのですが、早めに終わったために、釜石市内へ出かけたようです。地震発生後、自宅に帰る途中、大槌北小学校付近を走行中に津波に巻き込まれたと思われま

ご遺族より

レジャーが好きでした

趣味が多い人で、アウトドア活動が好きでした。キャンプや釣りが好きで、捕った魚は自分で捌きました。登山にも興味を

持ち始め、鯨山や五葉山など近辺の山に登り、いつかは岩手山や早池峰山にも登りたいと話していました。

優しく面倒見のいい人でした

共働きだったので、夕食の準備をしてくれることも多く、私が仕事から帰ってくると、「汗をかいたから風呂に先に入れ」と言ってくれる優しい人でした。ある時、車が故障し困っていた人を自分の車に乗せて帰って来たということを知ることがあります。

休みの日は、買い物などいつも一緒でした。家のことをいろいろと手伝ってくれて、とても、家族思いの頼りがいのある人でした。

若葉会の役員をしていました

保険の仕事をしていた関係で山田町のライオンズクラブに入り、積極的に活動に参加していました。献血にも協力し、募金活動などをしていました。

吉里吉里地区の若葉会の役員としても活動していました。地区行事の時などには率先して屋台で焼きそば作りを引き受けていました。

伝えたいこと

「あの日、出かけるのを引き留めていたらと後悔しています。あのまま家にいれば・・・。子どもたちもだんだん自立していくので、これからのことも考えていた矢先だったので心残りがいっぱいあったと思います。私たち家族のことが心配だと思いましたが、安心できるよう頑張っていきます。みんなを見守って下さい」
北田利恵子さん(妻)

「人に、はっきり物を言えたり、リーダーシップを発揮できたりする父に憧れていた。自分も父のようになれるよう、がんばって生きていきたい」
北田東児さん(息子)

(平成26年12月)

3.11東日本大震災によって犠牲になられた方のご遺族へのお聴き取り作業は、平成29年度も引き続き実施しております。

回顧録に掲載ご希望の方は震災伝承推進室までご連絡下さい。

震災伝承推進室 Tel.0193-27-8168

なお、電話で口座等の情報を確認することはありませんので、不審な電話に十分注意してください。

保健福祉課 地域福祉班

Tel.0193-42-8715

いきいき岩手結婚サポートセンター入会登録料助成のお知らせ

大槌町では、町内在住で未婚の人の結婚を支援するため、いきいき岩手結婚サポートセンター(i-サポ)の入会登録料を助成します。

対象者 (要件をすべて満たす人)

- (1) 町内に住所を有し、現に婚姻をしていないこと
- (2) 平成28年4月1日以降に入会し申請時点で退会していないこと
- (3) 町税等を滞納していないこと

助成金額

1万円(1人につき1回)

申請書類 (入会後に下記の書類を

提出)

- ・申請書
- ・入会登録料の領収書の写し

申請期間

平成30年3月30日(金)まで

※下記担当窓口で申請して下さい。

保健福祉課 地域福祉班

Tel.0193-42-8715

北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう

国および地方公共団体の責務などを定めた「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が平成18年6月に施行され、毎年12月10～16日を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。この週間は、国民の間に広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めることを目的としています。

拉致問題は、我が国の国民的課題で

あり、解決に向け問題への関心と認識を深めていくことが大切です。

詳細については、ホームページ(<http://www.rachi.go.jp/>)をご覧ください。

保健福祉課 地域福祉班

Tel.0193-42-8715

法務局市民講座「わかりやすい相続登記」を開催します

日時 平成30年1月25日(木)
10:30～11:45

会場 宮古市小山田一丁目1番1号
宮古合同庁舎内 盛岡地方法務局宮古支局4階会議室

内容 不動産登記簿に所有者として記載されている方が亡くなった時、その所有者を相続人に変更するための手続きについて、わかりやすく説明します。なお、受講は無料となります。

定員 先着20名(事前予約制です)

盛岡地方法務局宮古支局総務係

Tel.0193-62-2337

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日程	当番医 / 所在地・電話番号
12 / 3 (日)	釜石ファミリークリニック (内・脳外) 釜石市大渡町 3-15-26 保健福祉センター内 Tel.0193-31-1616
12 / 10 (日)	植田医院 (内・小) 大槌町小釜 23-23-1 Tel.0193-42-2130
12 / 17 (日)	釜石整形外科クリニック (整外・リハ) 釜石市大渡町 3-15-26 保健福祉センター内 Tel.0193-31-1881
12 / 23 (土)	釜石しょうけいクリニック (内・消) 釜石市甲子町 10-268-1 Tel.0193-27-8571
12 / 24 (日)	堀耳鼻咽喉科眼科医院 (耳鼻咽・眼) 釜石市只越町 2-5-24 Tel.0193-22-1005

※休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用にご理解とご協力をお願いします。※入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

休日歯科診療のお知らせ [釜石歯科医師会]

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
12 / 3 (日)	おおつちじょうない歯科医院 大槌町大ケ口 2-100-10 Tel.0193-42-8418
12 / 10 (日)	藤井デンタルクリニック 釜石市只越町 3-5-15 Tel.0193-27-8841
12 / 17 (日)	瓦田歯科医院分院 釜石市小川町 1-2-2 Tel.0193-23-6275

診療時間 9:00～12:00 (正午)

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
12 / 24 (日)	おいかわ歯科医院 釜石市港町 2-1-1 イオンタウン釜石3階 Tel.0193-22-5800
12 / 31 (日)	遠近歯科医院 釜石市中妻町 3-6-28 Tel.0193-23-5478
1 / 7 (日)	かまいし駅前歯科医院 釜石市鈴子町 1-1 プロスパビル2階 Tel.0193-22-4182

保健福祉課 健康推進班 Tel.0193-42-8715

タクシー ジャンボタクシー 車いすタクシー 運転代行

安全・安心をお届けする
大槌タクシーを是非ご利用ください。

大槌タクシー

営業時間 7:00～24:00 左記以外の時間帯はご相談ください

〒028-1131 大槌町大槌第23地割7-5 (みずかみ大槌店さうしろ)

TEL 42-2256 (代)



今月の大槌びと

奈須 喜久さん

(49歳・ふるさと大槌会副会長)

ふるさと大槌会の副会長を務める奈須さん。窓口役として、町と、ゆかりある人達とのネットワークづくりに貢献しています。

震災を機に

「縁の尊さ」を実感

ふるさと大槌会との関わりはいつからですか？

奈須さん(以下奈) ー初めて参加したのは大学生の頃で、総会に出席する叔父に誘われたのがきっかけでした。

昨年の夏から副会長になられたということですが、事務局の仕事がされるきっかけは？



奈——最初に会に参加して以降、ふるさととの繋がりも益

正月の帰省のみだった私ですが、東日本大震災津波があり、

私たち東北出身者は、誰もが混乱と悲しみに飲み込まれました。その時に「縁」があり、

今はこうして会のお手伝いをさせてもらっています。

名簿が不十分な中で、総会の開催に尽力されたと伺いました。

奈——震災を機に、すでに連絡を取ることの少なくなつた親戚や同級生とも互いに連絡し合い、励まし合うようになり

ました。ふるさととの縁も薄くなつていく一方だと感じていた中、震災を通じて初

めて、血縁・地縁・旧知の縁など切れることのない大切な

「縁の尊さ」を感じました。

ふるさと会を通じて人と人のつながりを

震災以前のふるさと大槌会と違う所はありますか？

奈——震災直後、町出身者の関心や意識が高まったこともあつて、連絡を取り合いながらでしたが、過去最多ともい

える会員が集まりました。現在は、会員に加えて、大槌町の誘致企業の代表の方や、大槌町役場の派遣職員のOBの方

々など、色々な方が出席し、会を盛り上げてくれています。

奈須さんの言う「縁」や「つながり」が、広がりを生み出した形でしょうか。

奈——そうですね。ふるさと

大槌会としての役割は、そこに

に尽きるんだと思います。会長もおっしゃっていますが、ふるさと会を通して、人の気

持ちをつないでいければと思います。例えば大槌に工場を持つ企業の方々が、大槌会の場に顔を出してくれて、ネット

ワークがつながることで、また新たなビジネスが生まれるかもしれない。大槌の特産品を会場で販売しています

が、地元の商店や会社が新しい商品をつくったら、この場でPRができるかもしれない。そのような場として、もっと活用してもらえればと思

います。

大槌会の皆さんは、町のどのような部分に魅力を感じてく

れているのでしょうか？

奈——出身が否かを問わず、大槌の熱烈的なファンの皆さんは、大槌の「人」が好きだと話しています。今回の総会にも、フラガールやバラエティ

ショーなど、たくさん大槌から来てくれて盛り上げて下さいました。地元の人たちが精

力的に活動しているのを見ると応援したくなりますし、この会を、練習の成果を発表する舞台の一つとらえてもら

って、またさらに頑張ってもらえるようになれば、素晴らしいと思います。

これからの大槌会についてどうお考えですか？

奈——繰り返しになりますが、人のつながりを大切に、その手助けができるように活動していきたいと思ってい

ます。また、今はあまり若い会員さんが出席していません。みんな仕事が忙しくて、なかなか足を運びにくいかもしれ

ませんが、みんな大槌出身の家族たちなので、ぜひ来てもらってつながりを持ってれば、きっと東京での生活の助けにもな

大槌びと クロストーク
Cross talk

今月のクロストークはお休みします。1月号から再開します。